令和７年度　年間事業計画

萩原保育園

令和７年度は昨年に引き続き、「子どもたち中心の保育」「地域に根ざした保育園」を念頭に置き、昨年度の反省を生かしながら保育計画、年間行事を進めていく。

地域の子ども、子育て家庭にとって保育士は、身近な相談先として、その専門性を発揮出来るよう自己研鑽を重ねると共に、研修の充実を図り「質の高い保育」を目指していきたい。

また保育士間では“チーム萩原”で不適切保育について職員全員で考え、職員一丸となって保育を進めていきたい。

昨年度は人材不足のため定員を満たすことが出来なかった。今年度も採用活動ＬＩＮＥ公式アカウントらいん君等を活用しながら積極的に人員確保に努めたい。

当施設は開所から１９年を経過し、施設の老朽化や改修場所も複数箇所あり、安全・安心な環境作りを計画的に進めていきたい。

【令和７年度の重点的取り組み事項】

１．保育内容の向上

（１） 主任を中心として職員間の意思疎通を図りながら、保育士同士で保育に関する話し合いの場をできるだけ設け、保育の質の向上に努めていく。

（２） 年間行事は、内容や活動の取り組み方法を工夫し、子どもが主体となるよう計画実行していく。

（３）０歳児担当制については、より一層細やかな保育ができるよう話し合いを進め、計画し実施する。

（４）園内研修の取り組みの充実

・主任と副主任が中心となり職員自身の学ぶ意欲が高まるよう、研修計画を作り上げ研修時間の確保に努める。

・ＢＣＰを策定し、子どもの保育・養護を実施する職員の安全確保に努める。

２．円滑な園の運営と充実を図る

（１）地域交流

年４回地域の年長者との交流や近隣の老人施設との交流の充実を図る。

（２）未就園児交流

子育て支援「あそぼう会」の再開・青山市民センターでの出前育児を行う。

（３）保小の連携

接続カリキュラムに基づき、青山小学校との交流を充実する。

３．エコ活動の取組

リサイクルの取組として、ダンボール・ペットボトルのキャップを、地域の資源センターに持ち込む。地域清掃の機会を増やしていく。

４．施設整備及び管理

（１）正面玄関入り口ポーチのタイル破損個所の修復と経年劣化による雨どいの修復等を行っていく。

（２）保育室内の床・出入口扉・鍵等の点検修繕を行う。

（３）正面玄関門扉不具合の調整を行う。

（４）床暖房が起動しなくなったため、修繕を検討している。

（５）グリーストラップ清掃を年２回、給食室清掃年２回、保育室ワックス年１回業者に委託している。

【４月入所予定児童数】　　定員１２０名

年 齢 別	０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児	計
４月入所予定児童数	２名	２０名	１９名	２３名	２４名	１６名	１０４名

【一時保育利用状況 見込数】

未 満 児		以 上 児		合　　計	
件 数	金　額	件 数	金　額	件 数	金　額
１０件	２０，０００円	０件	０円	１０件	２０，０００円

※通常保育の集団構成と異なることから、一人一人の子どもの心身の状態、保育場面への適応状況などを考慮して保育するよう心がける。
保育園に来た子どもにとって気持ちよく、ゆったりと過ごせるように心がける。

≪ 職員配置 ≫ 必要に応じて日々雇用職員を雇用

【延長保育利用状況 見込数】

利 用 登 録 人 数（年 間）	２２０名	平 均 実 利 用 者 数	８名

※長時間保育になるので、ゆったりとくつろげる雰囲気作りに心がける。
縦割り保育の利点を十分に活用し、保育を行う。

≪ 職員配置 ≫ 正規保育士または、臨時保育士　　１名（時間外にて対応）
臨時保育士または、パート保育士　１名

１．保育理念

児童福祉施設として乳幼児の利益を考慮し、安全で健全な心身の発達を図り一人一人の特性に応じた人間性豊かな児童の育成を目指します。

２．保育方針

（１）十分に養護の行き届いた温かい環境をつくる。
（２）愛情と信頼関係をはぐくみ、人間性の輪を広げる。
（３）園外保育や地域の行事を積極的に取り入れる。
（４）日常生活の会話を通して豊かな言葉を養う。
（５）さまざまな体験を通して豊かな感性、創造性を培う。

３．保育目標

一人一人の子どもの個性を大切にしながら、心身共に健やかに生活し、将来健全な社会人に育つための基本を培う。

- 健康で元気に活動できる子ども
- 自分で考えて行動することができる子ども
- 思いやりのある優しい心をもつ子ども
- 人の言葉や話などを聞き自分で思ったことを伝えられる子ども

○　保育内容

年齢（月齢）別に指導計画を立て、子どもの「やりたい」気持ちを尊重しながら安定した生活が送れるようにする。

- ゆったりとした楽しい雰囲気の中で、基本的な生活習慣が身につくようにする。
- 友達との遊びを通して、社会性・協調性・仲間意識・友達への思いやりが育つようにする。

○　行　　事

年間行事(地域交流)予定（別紙１の通り）

- 園外保育、水遊び遠足等は事故防止対策について職員間でよく検討してから実施する。
- 生活発表会、運動会等は一人一人を大切にしながら全児を公平に参加できるようにする。

○　安全対策

- 避難訓練を毎月１回、多様な場面・時間を想定して行う。年１回は消防署立ち会いの総合訓練を行う。
- 交通安全指導及び設置遊具の安全指導を行い、合わせて安全点検を随時行う。
- 施設内外の安全点検に努め、安全対策のために全職員の共通理解や体制づくりを図る。(様々な災害に対してのマニュアル等の再点検と修正、不審者の立ち入りなどの緊急時の体制、火災発生時の体制、地震・風水害時の体制等)
- 「ヒヤリ・ハット」の報告を大切にし、園全体で情報を共有し安全保育に努める。

・ 送迎時における安全確保のため、駐車場内での子どもの車の乗降や手をつないで園内に入ることの周知徹底をはかる。
・ 与薬については、医師の出した薬のみに限る。その際必ず所定の用紙に記入するよう指導する。
・ 食中毒等については、常に衛生管理に気を付け、調理員については特に食中毒予防の三原則を守るように指導する。

○ 地域との交流
・ 地域の在宅乳幼児を園に招き、交流をもつ。
・ 地域の年長者を招待し、交流を行う。
・ 小学校との交流体験を行う。
・ 卒園児を招待し、在園児との交流を深める。

○ 保育時間
保育標準時間　午前７：００から午後６：００まで
保育短時間　午前９：００から午後５：００まで
（保育時間を超える時間は、延長時間として対応）

○ 保育担当
クラス担当保育士、調理業務担当、事務担当を定める。

○ 職員研修
・ 全国大会をはじめ県、市が行うものまた、保育士会、社会福祉研修所の各種研究研修会に参加する。
参加した者は報告を行うと同時に、園内研修へと広げていく。
・ 毎月の職員会議において、指導計画の立案、問題点について話し合い共通理解をもつ。

４．保育担当者（別紙２の通り）

５．保育設備
（１）敷　地　北九州市八幡西区青山一丁目７番５０号　１，１６２．７３㎡
（２）建　物　鉄筋コンクリート造　２階建　８１９．７５㎡

６．資金計画
通常経費は、・委託費収入　・利用者等利用料収入　・補助金事業収入
・その他の事業収入・借入金利息補助金収入　・受取利息配当金収入
・受入研修費収入　・利用者等外給食費収入　・雑収入
等によるものとする。

［ 別 紙　 1 ］

【　令和７年度主な行事　】

実施月	行　　事	参 加 者	場 所・会 場
４　月	令和７年度　入園・進級式 ＊各クラスにて	全　　児	保　育　園　内
	園庭安全指導	全　　児	保育園内・園庭
	交通安全指導	全　　児	保育園内・園庭
５　月	保育参加・給食試食会・保護者説明会	全児・保護者	保　育　園　内
	健康診断　１回目	全　　児	健康センター
	職員健康診断	職　　員	未　　定
	シルエット劇観劇	年 長 児	保　育　園　内
	不審者訓練	全　　児	保　育　園　内
６　月	卒園児交流会	全児・卒園児	保　育　園　内
	歯科検診	４・５歳児	保　育　園　内
	プラネタリウム見学	年 長 児	スペースＬＡＢＯ
	まち美化清掃	５ 歳 児	保 育 園 周 辺
７　月	七夕まつり	全　　児	保　育　園　内
	水あそび開き	全　　児	保　育　園　内
	縁日ごっこ	全　　児	保　育　園　内
	青山市民センター子育てひろば	職　　員	青山市民センター
	地域おまつり参加	５ 歳 児	青山市民センター
８　月	水あそび納め	全　　児	保　育　園　内
１０月	大運動会	全児・保護者	青 山 小 学 校
	健康診断　２回目	全　　児	保　育　園　内
	青山小学校音楽会見学	４・５歳児	青 山 小 学 校
	消防総合訓練	全　　児	保　育　園　内
	まち美化清掃	５ 歳 児	保 育 園 周 辺
１１月	車椅子バスケット観戦	年 長 児	総 合 体 育 館
	交通安全指導	年 長 児	交　通　公　園
	芋ほり	５ 歳 児	アンジュこども園農園
	黒崎紙灯籠参加	５ 歳 児	曲 里 の 松 並 木
１２月	生活発表会	全児・保護者	保　育　園　内
	クリスマス会	全　　児	保　育　園　内
	ミニ発表会	全　　児	保　育　園　内
	年末地域清掃	全児・地域住民	保 育 園 周 辺

実施月	行　　事	参　加　者	場　所・会　場
１　月	縦割り保育	３・４・５歳児	保　育　園　内
	郵便ごっこ	３・４・５歳児	保　育　園　内
	たこ作り・たこあげ大会	年　長　児	保　育　園　内
２　月	節分・豆まき	全　　児	保　育　園　内
	保育参加・講演会	全児・保護者	保　育　園　内
	サッカー大会	５　歳　児	穴　生　ド　ー　ム
３　月	ひなまつり	全　　児	保　育　園　内
	お別れ遠足	全　　児	未　　定
	お別れパーティー	全　　児	保　育　園　内
	卒園式	５歳児・保護者	保　育　園　内
	修了式	在　園　児	保　育　園　内

１．月例行事

- 誕生会　・ 避難、消火訓練（不定期～地震・水害）　・ 身体測定
- 給食関係職員Ｏ－１５７検査　・ 定例職員会議　・ 図書貸し出し
- 園内研修　・ 毎月始め～園便り　・ クラス便り（必要に応じて）
- 献立表　・ 給食便り発行　・体操教室

２．その他

- 一日保育士体験、中・高生の保育園実習　・ボランティア体験学習受け入れ
- 小学校との交流（年間４回程度）　・ 萩原遊ぼう会（年間６回程度）
- 年長者交流会（年間４回程度）　・ 日帰り保育（年長児）　・個人懇談
- 消防設備機器点検　・ 設置遊具等の安全点検
- 月曜集会(３歳以上児)・月曜集会体操(全児)
- 青山まちづくり協議会に参加し、地域との連携を図る。
- 事業協会 施設長定例会議及び主任保育士会議は必要に応じて開催する。
- 登校園指導（旗持ち）

３．職員研修については、保育者、調理員としての資質向上の為一人でも多く各種研修会に参加できるようにする。

４．青山市民センター及び育児サークル等の活動に積極的に参加し、子育て支援を行う。